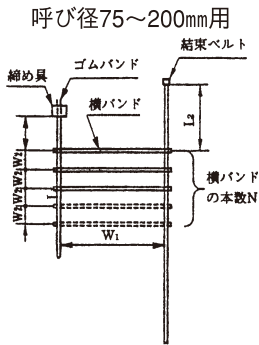


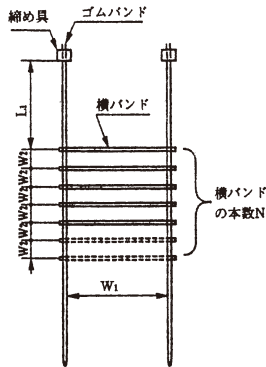
固定ネット

特長：継手部へ地下水が侵入するのを大幅に低減させます。とくに、地下水位が変動する環境での地下水侵入対策に有効で、防食性能をより向上させます。

単位：mm



呼び径50mmおよび250~1000mm用



呼び径	固定ネット 価格	各部寸法					
		L ₁	L ₂	W ₁	W ₂	N (本)	
50	920	33(23~ 43)	—	280 (275~285)	50 (40~60)	3	
75	920	63(53~ 73)	145(135~155)				
100	930	93(83~103)	225(215~235)				
150	1,240	103(93~113)	285(275~295)			360 (355~365)	9
200	1,580	163(153~173)	395(385~405)				
250	1,370	230(210~250)	—				
300	1,390	290(270~310)	—				
350	1,820	300(280~320)	—	11			
400	1,870	360(340~380)	—				
450	1,960	420(400~440)	—				
500	2,150	170(150~190)	—				
600	2,210	230(210~250)	—				
700	2,900	240(220~260)	—	9			
800	3,040	300(280~320)	—				
900	3,320	370(350~390)	—				
1000	3,820	380(360~400)	—				

備考 ()内は、参考寸法範囲を示す。

ポリエチレンスリーブの施工

ポリエチレンスリーブの施工は、管路の布設現場で行います。ゴムチューブで保護した吊り具やベルトスリングなどで管を吊り、靴下をはかせるような形で管の全体を被覆してゆきます。また、被覆には幾つかの方法がありますので 施工に応じて使い分けるようにして下さい。いずれの場合も、スリーブの固定には専用の固定用ゴムバンド（又は粘着テープ）および固定ネットを使用します。

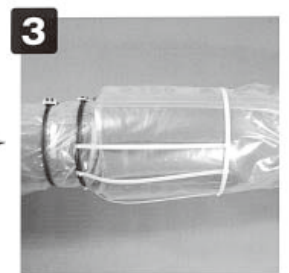
※施工の際は日本ダクタイトル鉄管協会発行の「ダクタイトル管用ポリエチレンスリーブ施工要領書」を必ずお読み下さい。



1
ポリエチレンスリーブを被覆します。



2
3
ゴムバンドでポリエチレンスリーブを管に固定します。



管理設位置に地下水が存在する場合は継手部に固定ネットを取り付けます。